



Insight ソフトウェア

Indigo 対応プローブへのアクセス用



特長

- 互換性のある機器の設定と計測データに容易にアクセス可能
- シンプルなセットアップ、診断、現場校正と調整
- Indigo 対応スマートプローブと一部のヴァイサラ機器をサポート
- 最大 6 台の機器を同時接続可能

校正は一定の期間にわたって計測精度を検証・維持していくために必要であり、これによって計測値の質と信頼性が保証されます。ヴァイサラ Insight ソフトウェアを使用することで、Indigo 対応スマートプローブや他の互換性のある機器の設定や校正データに簡単にアクセスが可能です。

Indigo 製品シリーズ

ヴァイサラ Indigo 対応スマートプローブは単独で使用可能で、他のアクセサリ等を必要としない、機種間で交換使用可能な計測プローブです。スタンドアロンのデジタル Modbus RTU 出力変換器として使用できるほか、Indigo シリーズ変換器とともに使用できます。これにより、ディスプレイ、保守用インターフェース、電源オプションなど、システムインターフェースに関して柔軟性が得られます。

Indigo 製品シリーズは、機器操作に関してさまざまな使用方法を提供します。プローブは、Wi-Fi 接続またはローカルディスプレイを使用することで、Indigo 製品シリーズ変換器を介して設定や校正を行うことができます。また、プロセスから取り外して USB ケーブルで PC に接続し Insight ソフトウェアを使用してセットアップや現場校正を行うことも可能です。

高品質の現場校正

現場校正は、迅速に計測値を確認、検証する方法です。最も単純な現場校正はポータブル計測機器との比較です。ただし、高い精度が必要な場合、または複数の点を校正する必要がある場合は、校正室または制御された環境で校正器を使用して校正を行う必要があります。

制御された環境で高品質の校正を行う必要がある場合は、プローブをプロセスから取り外して校正室に持ち込み、USB ケーブルに接続して、Insight ソフトウェアを起動します。Insight ソフトウェアには同時に最大 6 台の機器を接続できます。接続された機器はソフトウェアによって自動的に検出され、グラフ表示ユーザーインターフェースにより簡単に校正を行うことができます。

診断やその他の機能

ヴァイサラ Insight ソフトウェアでは、診断データや機器特有の高度な機能（イベントログ、パラメータバックアップコピー、校正証明書の

電子コピーなど）を利用できます。また、同時に 6 台の機器から最長 48 時間のデータ記録ができ、記録したデータは Excel で読み込める形式に変換可能なため、テストや評価に大いに役立ちます。

技術要件

ヴァイサラ Insight ソフトウェアは英語版と日本語版があり、64 ビットの Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 オペレーティングシステムで作動します。接続されたプローブごとに 1 つの製品固有の USB ケーブル（タイプ A コネクタ）が必要です。

ヴァイサラ Insight ソフトウェアは、www.vaisala.com/ja/insight からダウンロードできます。

Insight ソフトウェア対応デバイス

Indigo 対応スマートプローブ

計測タイプ	プローブモデル
湿度・温度	HMP1、HMP3、HMP4、HMP5、HMP7、HMP8、HMP9
温度	TMP1
露点	DMP5、DMP6、DMP7、DMP8
CO ₂	GMP251、GMP252 ¹⁾
過酸化水素蒸気	HPP271、HPP272
オイル内水分	MMP8

1) 2017年以降製造されたすべての GMP251 および GMP252 プローブ（シリアル番号がアルファベットの N 以降の文字で始まるもの）には、Indigo との互換性があります。

その他の互換デバイス

デバイスまたはシリーズ	モデル
DMT143 露点変換器	DMT143 および DMT143L
HMD60 シリーズ 湿度温度変換器	HMD62、HMD65、TMD62
HMDW110 シリーズ 湿度温度変換器	HMW110、HMDW112、HMD110、HMD112、HMS110、HMS112
HMM170 湿度計測モジュール	HMM170
HMP110 シリーズ 湿度温度プローブ	HMP110、HMP110T、HMP113、HMP115、HMP115T、TMP115
HMP60 シリーズ 湿度温度プローブ	HMP60 および HMP63
MGP261 マルチガスプローブ	MGP261